

8月1日(火)、新たに2人の地域おこし協力隊が着任しました。新メンバーのプロフィールや活動内容をご紹介します。本町では現在、9人の隊員が活動しています。 図政策企画課 ☎78-3114 (内223)

住民参画型アートプロジェクト推進



さくらば ひろの
櫻場 啓子 さん(41 = 染竹)
出身 神奈川県
趣味 パン・お菓子作り、編み物
特技 手先が器用

←なぜ津奈木の協力隊に？

友人が茨城県の協力隊経験者で、何度か訪問し協力隊という制度を知り興味を持ちました。長年メーカーに勤めていましたが、新しい事にチャレンジするチャンスだと思い、津奈木町の協力隊に応募しました。

←活動内容は？

つなぎ美術館での住民参画型アートプロジェクト推進業務サポート、広報活動・映像制作を主に行っていく予定です。

←津奈木町の皆さんにメッセージをお願いします！

まだまだ不慣れな部分が多々あり皆様にご不便をおかけするかもしれませんが、一生懸命活動しますのでどうぞよろしくお願いいたします。

住民参画型アートプロジェクト推進



木下 裕介 さん(30 = 丸岡)
出身 熊本市
趣味 ドライブ、古着屋巡り
特技 ものづくり

←なぜ津奈木の協力隊に？

つなぎ美術館への憧れが一番の理由です。全国的にも有名な美術館ですし、熊本市内で美術を学んでいた学生時代にも何度も足を運びました。

←活動内容は？

主に美術館でお仕事をしています。また、アーティストやデザイナーとしても活動しているのでなにかあれば気軽に頼っていただければと思います。

←津奈木町の皆さんにメッセージをお願いします！

夏祭りはさっそく津奈木での思い出のひとつになりました。これからもそんな体験をしながら少しずつ津奈木に溶け込めたいなと思っています。よろしくお祈りします。

ようこそ津奈木町へ！

8月から新たな外国語指導助手(ALT)としてアドリアナ先生とサマンサ先生が着任されました。これからよろしくお願いいたします。



アドリアナ バニェロス
Adrianna Banuelos
愛称 エイドゥリー
出身 アメリカ カリフォルニア州
趣味 音楽・映画鑑賞、読書

←津奈木町の皆さんにメッセージ

初めまして！私はアドリアナ・バニェロスと申します。ALTとして津奈木町に来られたことをとてもうれしく思っています！2020年にカリフォルニア州立大学フラトン校でアメリカ研究の学士号を取得。デンマークに留学し、教育と文化を学ぶことに情熱を注ぎました。日本語は初心者ですが、人との新たな出会いが大好きなので、遠慮なく話しかけてください！



サマンサ ウィットロック
Samantha Whitlock
愛称 サム
出身 南アフリカ ポート・エリザベス
趣味 水泳、新たな土地の探索

←津奈木町の皆さんにメッセージ

こんにちは！私はサマンサ・ウィットロックです。短くサムと呼んでください！4歳から8歳の間、横浜に住んでいたため、再び日本に滞在できてとてもうれしいです。日本に来る前は支援学校にいたので、教えることと子どもたちと過ごす時間が大好きです。美しい津奈木町で過ごすこと、日本の探索をすることをとても楽しみにしています。



各行事などを撮影した写真や掲載した写真が欲しい人は、お気軽にお尋ねください。政策企画課 ☎78-3114 (内223) まで

人権について理解を深める 水俣・芦北地区人権教育研究大会

8月18日(金)、つなぎ文化センターですべての人の人権が尊重される社会を目指し、人権問題への理解と認識を深めることを目的に人権教育研究大会が開かれました。水俣・芦北地域の自治体や教育関係者など約350人が参加。全体会講演では講師の平井靖彦さん(県人教社会教育部会会長)の講話を参加者たちは真剣な眼差しで聞いていました。



↑講話をする平井さん

↓赤崎漁港を照らす夕焼け空と灯籠の灯り



水面に写る幻想的な光 千灯籠の夕べ

8月13日(日)～15日(火)、千灯籠の夕べが開かれました。お盆の「迎え火」と「送り火」の思いが込められていて、今回で12回目を迎えます。13日(日)には、かき氷などの出店や花火が上がりました。主催の赤崎建設委員会が灯籠に火を灯すと美しい夕焼け空と灯籠の灯りが赤崎漁港の水面に写し出され、幻想的な光景が広がりました。

お魚ゲットで大興奮 三ツ島地引網体験

8月20日(日)、三ツ島海水浴場で地引網体験が開催。参加者たちは仕掛けた網を力を合わせて一生懸命引いていました。網の中には大小さまざまな魚やカニなどが入り、子どもたちは大喜び。その後、魚の生態や赤潮、漁などに関するクイズが出題され、取れた魚やカニは正解した子どもたちに配られました。



↑力いっぱい網を引く子どもたち

↓2艇の競舟で競争する子どもたち



艇庫リニューアルを記念して 熊本県B&G海洋センター交流会

昨年12月に本町B&G海洋センター艇庫がリニューアルしたことを記念し、8月19日(土)に県B&G海洋センター交流会が開催。本町含む熊本市城南、玉名市岱明、宇城市三角、あさぎり町夷田、南関町、湯前町の7つの市町が参加しました。参加した29人の子どもたちはカヌーやSUPなど普段の活動に加え、津奈木海龍の指導のもと、競舟も体験しました。